



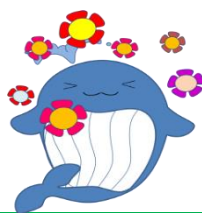
H31

THIS YEAR IS THE YEAR OF KUJIRANAMI!! 柏崎市立鯨波小学校グランドデザイン

柏崎市教育大綱
ふるさと柏崎に誇りと愛着を持つ人材を育てる
夢と希望に向かってたくましく生き抜く子どもを育てる

教育目標
進んで学び豊かな心でたくましく生活する子

三中校区で目指す姿
・意欲的に学び粘り強く課題解決に取り組む子ども
・優しい心を持ち互いに認め合い高め合う子ども
・心身ともにたくましく明るく元気に活動する子ども



重点目標
進んで取り組み、仲間とともに高まる子



	知育	徳育	体育
目指す子どもの姿	自発的・主体的に学ぶ子ども	よりよい自分、集団を目指し、力を合わせて活動する子ども	基本的な生活習慣を身に付け、進んで運動しようとする子ども
取組	①授業のねらいを明確にし、1時間毎の指導事項を確実に身に付けさせる。 ②振り返りの観点をもとに、授業の振り返りの場を設定する。 ③家庭学習強調週間を設定する。家庭学習カードを用意し、家庭学習の見通しを立ててから帰宅できるようにする。	①「運動会」「学習発表会」「くしら会祭」などの重点行事で友達の頑張りを認め掲示をする。 ②重点行事のめあてが達成できるように全職員で共通して指導する。また個人のめあてが達成できるように支援する。 ③挨拶名人レベルを設定し、よい挨拶を目指す。	①授業や体カテストの内容に沿って、進んで体を動かすことができる場を設定する。 ②体カテストの内容に沿った柔軟体操や補強運動を授業の準備運動で継続して取り組む。 ③歯みがきの重要性について事前指導を行った上で元気アップ週間を実施する。
評価	① I 「関わり合って学ぶことが楽しい」「勉強が分かる」と答える子どもが80%以上 ① II 業者テストを活用したチャレンジテストで全校の8割が80点を超える。 ② 次の授業や家庭学習につながる振り返りを書ける子どもが80%以上 ③ I 自分に必要な家庭学習の計画を立てて実行することができる子どもが80%以上 ③ II 1週間を平均して、家庭学習を学年×10分以上時間行っている子どもが全校の80%以上	① 「自分は役に立っている、認められている」と感じている子どもが80%以上 ② 重点行事のめあて、重点行事の個人のめあてを達成したと答える子どもが、80%以上 ③ 「自分は、いつでもどこでも、だれにでも挨拶ができる」と答える子どもが80%以上	① 「体を動かすことが楽しい」「昨年と比べて体力がついた」と感じる子どもが90%以上 ② 体カテストにおいて、「長座体前屈」「20mシャトルラン」「ソフトボール投げ」の3種目で県平均を上回る児童の割合が70%以上 ③ 元気アップ週間において、「1日3回歯みがきをした」と答える児童が80%以上。

教育期

I期 楽しい学級・学校をつくろう 4/8～5/26

学習ルールを身に付ける子

皆が気持ちよく過ごせる学級・学校を作ろうとする子

運動に親しみ、自分に合っためあてをもてる子

II期 地域のものや人とたくさんかかわろう 5/27～7/23

生活科・総合の学習に期待を高める子

互いの頑張りやよさを認め合う子

めあてに向かって体力を高める子

III期 めあてを決めて、みんなで体力を高めよう 8/26～10/11

落ち着いて授業・家庭学習に取り組む子

話をきき、互いの違いやよさを認め合う子

めあてに向かってねばり強く最後までがんばる子

IV期 頑張った成果を発表しよう 10/15～12/20

生活科・総合のまとめを自信を持って発表する子

友達と協力し、よりよい自分を目指す子

健康を意識して正しい生活習慣を身に付ける子

V期 仲間や学校・地域に感謝しよう 1/7～3/24

学習のまとめをする子

自分の良さや成長に気付き、周りへの感謝の気持ちをもつ子

はげまし合って互いの体力を高め合う子

社会・教育の状況

- ・課題を見つけ、自ら学び、自ら判断
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・社会に開かれた教育課程

学習支援ボランティア

保護者

ながらパトロール

読書支援

鯨波町内会

子どもの実態

- ・明るく素直で、真面目に取り組む
- ・地域が大好き
- ・気がやさしく穏やか
- ・健康な生活習慣を目指している

鯨波地区教育活動協議会

学校支援地域本部事業

東の輪町内会

川内町内会

家庭や地域の願い

- ・学習や生活の基礎基本をしっかり身に付ける子
- ・素直で明るく優しい子
- ・鯨波を愛する子
- ・挨拶のよい子・競争心や体力のある子

鯨波コミセン
上米山コミセン

上米山(谷根・小杉)町内会

